

空き地が自然遊びの場に生まれ変わりました！

—空き地地域利用事業 第1号—

神戸市では、空き家・空き地対策の一環として、「空き地」をコミュニティ農園や防災倉庫置き場など、地域活性化のために活用する場合の整備費補助（平成 31 年度より上限 100 万円）を平成 30 年 10 月より実施しています。

このたび、第1号の事例として、神戸市空き家・空き地地域利用バンク利活用希望団体である「森のようちえん すまっこのもり」の整備が完了いたしましたので、お知らせします。

◆整備団体◆

森のようちえん すまっこのもり

◆活用内容◆

農作業を通じた親子の食育と子育てリフレッシュ（保護者（母親など）が土や水に癒やされたり、子育ての情報交換・交流をするなどによるリフレッシュ）の機会を広げる活動の場として活用。

◆整備内容◆

散水用の水道設備、既存樹木等の撤去、入りロスロープの設置等の整備を実施。

◆補助対象空き地◆

須磨区大手町

◆空き地写真◆

（整備前）



（整備後）



(整備前)



(整備中)



※ スロープの設置には子ども達も手伝いました。

(整備後：農園部分)



(すまっこのもり HP より)

なお、本市では、神戸市すまいとまちのあんしん支援センター（すまいるネット）において、空き家・空き地所有者と、地域活動の場を探している活用団体とを結びつける「神戸市空き家・空き地地域利用バンク」を運営しています。